

まちの ニュース

ポイ捨てはやめよう

1月15日、少林寺拳法宮之城支部が宮之城警察署道場周辺で空き缶拾いを行いました。

これは、こどもたちの健全育成を目的に行われたもので、約1時間で100個余りの空き缶を拾いました。

その後、子どもたちは保護者が準備したぜんざいをおいしそうに食べていました。



ゴミを拾う子どもたち

地元の野菜を味わう児童



おいしい学校給食

1月25日、町内小・中学校で「鹿児島をまるごと味わう学校給食」を実施しました。

これは、学校給食に新鮮で安心・安全な食材を活用し、児童・生徒の健全な心身の発育を図るとともに、地域の特産物への知識や理解を深めてもらうことを目的に行われ、この日の給食には全て宮之城の野菜を使用しました。

子どもたちは「いつもよりおいしいね」「また食べたい」と招待者に話しながら楽しく給食を食べていました。

むらづくり功労者

1月26日、鹿児島県新農村振興大会が鹿児島市の県民交流センターで開催され、久富木区公民館長の末永忍さんがむらづくり功労者として表彰されました。

これは、同地区のむらづくりのリーダーとして、千本桜の植樹による景観づくりや田植え・稲刈りツアーによる都市住民との交流を図るなど、県内でも先駆的な地域の特性を活かしたむらづくり活動に取り組まれたことが評価されたものです。

おめでとうございます。



喜びの末永夫妻

関係者による種まき



葉たばこ種まき

1月27日、葉たばこ育苗組合の播種式が鶴田町の薩摩地区葉たばこ育苗施設で行われました。

たばこ耕作者や関係者約60人が参加し、今年の豊作を祈願して乾杯した後、苗箱に種を丁寧にまきました。種は川薩地区1市3町の生産者に配布され、本町では18人が面積21ヘクタールで栽培されます。